



Company profile

SCAD合同会社

会社概要

会社名	SCAD株式会社
代表	代表取締役 梶野響平 理事長 サジット・エカナヤカ(TOKYO LANGUAGE ACADEMY)
事業内容	外国人人材紹介、登録支援機関
設立	2018年6月1日
拠点	〒160-0023 東京都新宿区西新宿 3丁目3番13号西新宿水間ビル 2F(申請中)
免許番号	古物商許可証: 第441080001959 有料職業紹介許可番号: 12-ユ-301162 登録支援機関: 25登 011365

ご挨拶:代表メッセージ (SCAD合同会社)

前職でのブルーカラー採用の経験から、私は日本の深刻な課題に直面しました。それは、「日本人が敬遠する肉体労働」と「高まる需要」の大きなギャップです。現在の日本において、体を動かす仕事に就く人材は決定的に不足しています。

今後の日本の成長、特に島国としての国際的な輝きには、意欲ある外国人材の力が不可欠です。私たちは、彼らが高いモチベーションで日本の需要に応え、共に未来を築くための「最適な架け橋」となります。

梶野 響平



1990年10月30日 生まれ

2013年 株式会社パワーキャスト 創業

2015年 インフィニティエージェント 創業メンバー

2024年 アクシス株式会社 入社

2025年 SCAD合同会社 現在

Your Gateway to the World.
あなたを世界へつなぐ扉

ご挨拶:代表メッセージ (TOKYO LANGUAGE ACADEMY)

私、サジット・エカナヤカは、4歳から20歳までスリランカで育ち、その後日本に渡り、システムエンジニア、営業、データサイエンティスト、マーケティングコンサルタントとしての経験を重ねてまいりました。長年にわたる日本での経験を通じて、語学だけでなく、日本のビジネスマナーや文化を深く理解することが、真の国際人を育成するうえで不可欠であると実感しました。こうした思いから、スリランカに日本語学校を設立し、日本への留学や就職を目指す若者たちに、実践的な日本語教育と日本文化教育を行っています。日本国内の日本語学校様と連携し、より多くの優秀な学生たちを日本に送り出し、両国の懸け橋となれるよう尽力してまいります。どうぞ、私たちの取り組みにご関心をお寄せいただき、一緒に新たな可能性を広げていただければ幸いです。

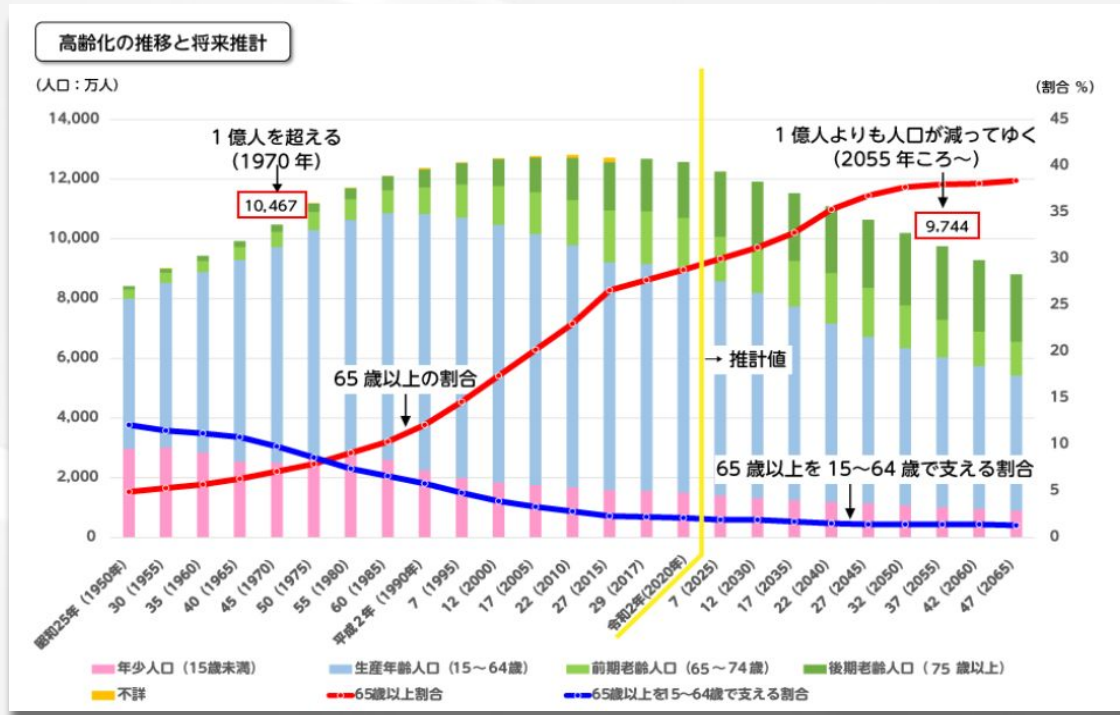
SAJITH EKANAYAKE
サジット・エカナヤカ



- 1984 クウェートに生まれ
 - 2004 留学生として来日
 - 2012 大学を卒業
 - 2012 コンサル会社のシステムエンジニアとして就職
 - 2021 楽天インシュアランスプランニングへ転職
 - 2022 SCAD合同会社の代表へ就任
 - 2024 SEKAI LANGUAGE ACADEMY 設立
 - 2024 TOKYO LANGUAGE ACADEMY 設立
- Your Gateway to the World.
あなたを世界へつなぐ扉

1. 日本の課題（1.人口減少・人手不足）

1.1 人口減少・少子高齢



出典: 内閣府 HP

https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2024/html/zenbun/s1_1_1.html

- 2025年1月1日時点、国内の日本人の人口は1億2065万3227人で、前年に比べ90万8574人 (0・75%) 減った
- 減少は16年連続で、減少数、減少率ともに1968年の調査開始以降で最大だった
- 全人口のなかの0～14歳の人口、15～64歳の人口、65歳以上の人口の割合を見ても65歳以上の高齢者の人口が増えている

1. 日本の課題（1.人口減少・人手不足）

1.2 有効求人倍率



- 求職者1人に対して求人が複数ある「売り手市場」が続いていることを示しています
- 全体的に有効求人倍率が1.25倍と高い水準にあり、求職者が少ないため人手不足が続いています

出典: 日経

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUA30CQ90Q5A130C2000000/>

2. 日本人採用の課題

2.1 日本人の場合、退職率が高い

日本人の新卒を採用しても
100人未満の企業では

3年以内に40%が退職してしまう

厚労省による 2024年10月発表の「新規学卒就職者の離職状況(令和 3年3月卒業者)を公表します」によれば 30人未満の企業の場合、新卒を採用しても 3年以内に退職してしまう人が 50%を超える状況です。小規模であるほど人材の定着が安定しません。また業種によってはそもそも日本人の応募が集まらないなどの課題も抱えています。

事業所規模	高校	大学
5 人未満	62.5% (+1.8 P)	59.1% (+5.0 P)
5 ～29人	54.4% (+3.1 P)	52.7% (+3.1 P)
30～99人	45.3% (+1.7 P)	42.4% (+1.8 P)
100～499人	37.1% (+0.4 P)	35.2% (+2.3 P)
500～999人	31.5% (▲0.3 P)	32.9% (+2.2 P)
1,000人以上	27.3% (+0.7 P)	28.2% (+2.1 P)

出典：厚生労働省
https://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000177553_00007.html

2. 日本人採用の課題

2.2 採用コストが高い

採用コストの平均相場

求人広告

50万円～**180**万円/月

人材紹介

手数料だけで**140**万円
(350万円x40%で計算)

- 人材不足により 採用コストが高騰傾向
- しかも中途採用でも約半数は 3年以内に離職 してしまいコスト増

採用方法	費用	特徴
求人広告A社	50～180万円/月	掲載課金型は応募が無くてもランニングコストがかかる
人材紹介B社	想定年収の30～40%	成功報酬型は手数料が高く、求職者の選択肢が少ない
自社サイト	制作費	ネームバリューが無いと応募がこない
ハローワーク	0円	求職者の質にばらつきがあり、求める人材の確保が難しい

3. 外国人材の必要性

政府の方針(特定技能制度拡充)

政府は、2024年度からの5年間で、現行よりも2倍以上となる **“82万人”** の受け入れを目指す方針を報道で示しています

対象分野の拡大

政特定技能2号の対象分野が、従来「建設」「造船・舶用工業」など限られた業種だったものが、2023年6月に11業種に拡大されたという方針が示されています

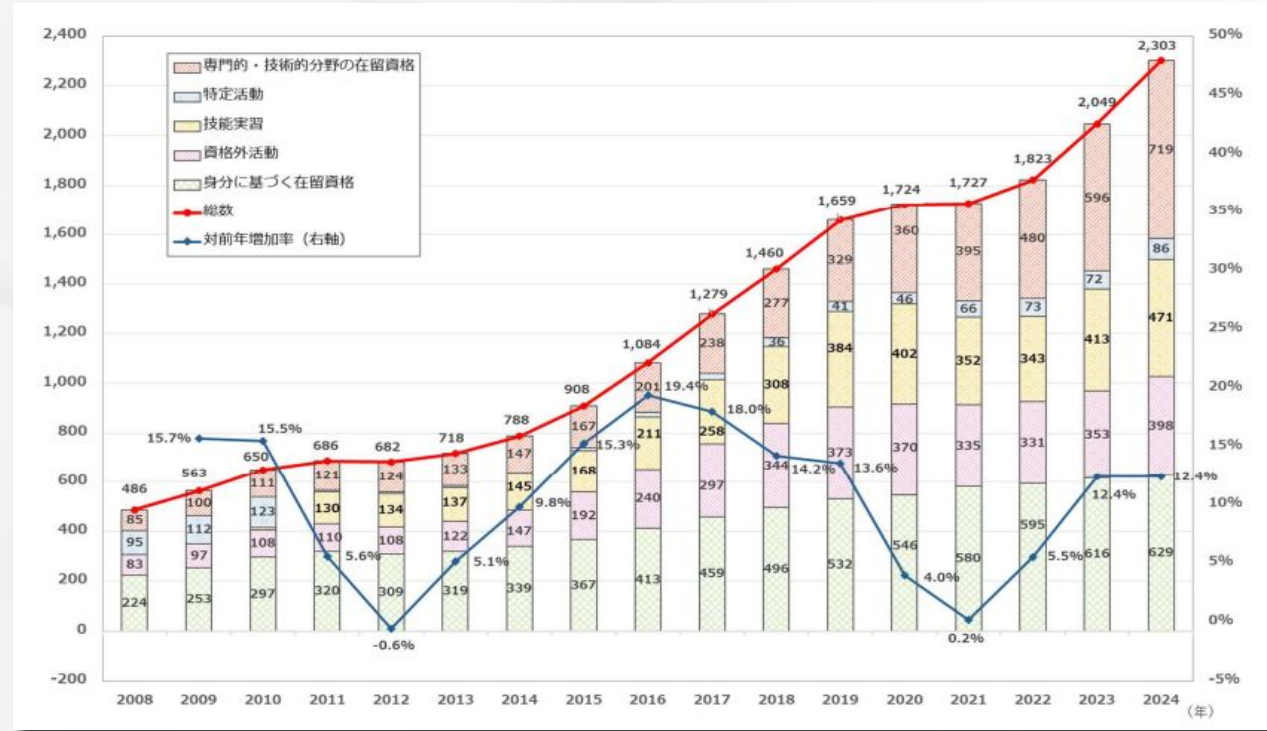
3. 外国人材の必要性

在留外国人数の増加 (特に特定技能分野)

在留外国人数は、特に「特定技能」分野で急増しており、2025年6月末時点で過去最多の **33万6,196人** (特定技能1号・2号合計) に達しました。

この増加は、深刻な人手不足の解消、技能実習生からの在留資格移行、そして特定技能試験の拡充(特に海外での実施増加や対象分野の拡大)が背景にあります。

在留資格別外国人労働者数の推移



出典：厚生労働省 <https://www.mhlw.go.jp/content/11655000/001389442.pdf>

※本資料のデータは厚生労働省、法務省出入国在留管理庁など公的機関が公表した統計資料を基に作成しています。一部の数値(受入れ目標人数など)は報道発表・政府計画に基づく見込み値を含みます。最新の情報は各省庁公式発表をご確認ください。

4. 国籍別・在留資格別外国人労働者数

全体合計: 2,302,587人

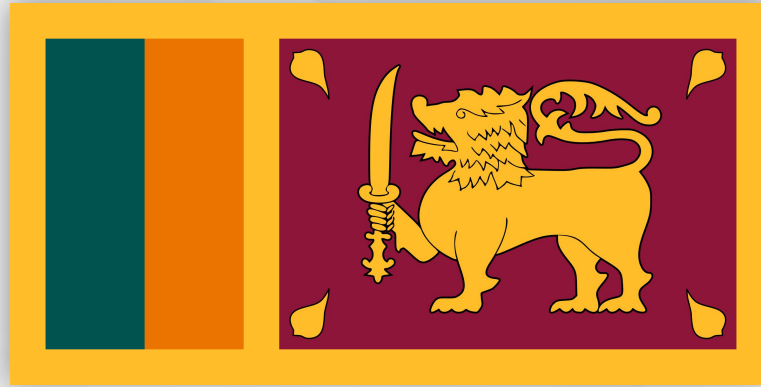
- 1. ベトナム: 570,708人 (24.8%)
- 2. 中国(香港・マカオ含む): 408,805人 (17.8%)
- 3. フィリピン: 245,565人 (10.7%)
- 4. ネパール: 187,657人 (8.1%)
- 5. インドネシア: 169,539人 (7.4%)
- 6. ブラジル: 136,173人 (5.9%)
- 7. ミャンマー: 114,618人 (5.0%)
- 8. 韓国: 75,003人 (3.3%)
- 9. タイ: 30,806人 (1.3%)
- 10. スリランカ: 30,136人 (1.3%)
- 11. ペルー: 31,574人 (1.4%)
- 12. G7等(主要先進国): 84,173人 (3.7%)
- 13. アメリカ: 34,298人 (1.5%)
- 14. イギリス: 12,017人 (0.5%)
- 15. その他: 199,830人 (8.7%)

	全在留 資格計 (注1)	①専門的・技術的分野の在留資格 (注2)			②特定活動 (注3)	③技能実習	④資格外活動		⑤身分に基づく在留資格					⑥不明
		計	うち技術・人文 知識・国際業務	うち特定技能			計	うち留半	計	うち永住者	うち日本人の 配偶者等	うち永住者の 配偶者等	うち定住者	
全国籍計	2,302,587	718,812 (31.2%)	411,261 (17.9%)	206,995 (9.0%)	85,686 (3.7%)	470,725 (20.4%)	398,167 (17.3%)	311,996 (13.5%)	629,117 (27.3%)	382,872 (16.6%)	100,190 (4.4%)	18,756 (0.8%)	127,299 (5.5%)	80 (0.0%)
ベトナム	570,708 [24.8%]	196,049 (34.4%)	98,713 (17.3%)	90,621 (15.9%)	27,643 (4.8%)	223,291 (39.1%)	101,886 (17.9%)	80,338 (14.1%)	21,835 (3.8%)	10,572 (1.9%)	5,790 (1.0%)	1,710 (0.3%)	3,763 (0.7%)	4 (0.0%)
中国 (香港・マカオを含む)	408,805 [17.8%]	163,512 (40.0%)	121,885 (29.8%)	12,185 (3.0%)	4,761 (1.2%)	33,123 (8.1%)	67,751 (16.6%)	54,136 (13.2%)	139,656 (34.2%)	105,347 (25.8%)	16,656 (4.1%)	6,654 (1.6%)	10,999 (2.7%)	2 (0.0%)
フィリピン	245,565 [10.7%]	38,833 (15.8%)	19,612 (4.3%)	20,877 (8.5%)	5,580 (2.3%)	43,508 (17.7%)	3,807 (1.6%)	2,540 (1.0%)	153,833 (62.6%)	90,174 (36.7%)	21,074 (8.6%)	3,826 (1.6%)	38,759 (15.8%)	4 (0.0%)
ネパール	187,657 [8.1%]	48,172 (25.7%)	35,001 (18.7%)	5,614 (3.0%)	3,366 (1.8%)	3,144 (1.7%)	126,358 (67.3%)	88,177 (47.0%)	6,616 (3.5%)	3,510 (1.9%)	1,473 (0.8%)	729 (0.4%)	904 (0.5%)	1 (0.0%)
インドネシア	169,539 [7.4%]	54,622 (32.2%)	7,869 (4.6%)	43,723 (25.8%)	7,102 (4.2%)	93,545 (55.2%)	6,843 (4.0%)	6,192 (3.7%)	7,423 (4.4%)	3,853 (2.3%)	1,791 (1.1%)	225 (0.1%)	1,554 (0.9%)	4 (0.0%)
ブラジル	136,173 [5.9%]	1,089 (0.8%)	689 (0.5%)	24 (0.0%)	165 (0.1%)	64 (0.0%)	527 (0.4%)	463 (0.3%)	134,328 (98.6%)	68,119 (50.0%)	14,650 (10.8%)	1,220 (0.9%)	50,339 (37.0%)	0 (0.0%)
ミャンマー	114,618 [5.0%]	35,888 (31.3%)	12,699 (11.1%)	21,981 (19.2%)	18,761 (16.4%)	33,878 (29.6%)	21,810 (19.0%)	20,821 (18.2%)	4,278 (3.7%)	1,475 (1.3%)	607 (0.5%)	147 (0.1%)	2,049 (1.8%)	3 (0.0%)
韓国	75,003 [3.3%]	32,514 (43.4%)	28,072 (37.4%)	263 (0.4%)	3,186 (4.2%)	19 (0.0%)	6,978 (9.3%)	5,931 (7.9%)	32,305 (43.1%)	23,656 (31.5%)	6,292 (8.4%)	566 (0.8%)	1,791 (2.4%)	1 (0.0%)
タイ	39,806 [1.7%]	9,888 (24.8%)	3,383 (8.5%)	3,840 (9.6%)	801 (2.0%)	13,613 (34.2%)	1,935 (4.9%)	1,783 (4.5%)	13,568 (34.1%)	8,185 (20.6%)	3,172 (8.0%)	394 (1.0%)	1,817 (4.6%)	1 (0.0%)
スリランカ	30,136 [1.3%]	12,352 (31.0%)	10,297 (26.3%)	1,540 (3.9%)	2,243 (5.7%)	2,374 (6.1%)	18,731 (47.9%)	16,328 (41.7%)	3,436 (8.8%)	1,513 (3.9%)	1,355 (3.5%)	244 (0.6%)	324 (0.8%)	0 (0.0%)
ペルー	31,574 [1.4%]	237 (0.8%)	120 (0.4%)	10 (0.0%)	65 (0.2%)	77 (0.2%)	123 (0.4%)	114 (0.4%)	31,072 (98.4%)	21,274 (67.4%)	1,332 (4.2%)	777 (2.5%)	7,689 (24.4%)	0 (0.0%)
G7等(注4)	84,173 [3.7%]	47,084 (56.0%)	26,662 (31.7%)	123 (0.1%)	1,459 (1.7%)	15 (0.0%)	3,307 (3.9%)	2,654 (3.2%)	32,253 (38.3%)	17,412 (20.7%)	13,755 (16.3%)	276 (0.3%)	810 (1.0%)	55 (0.1%)
うちアメリカ	34,459 [1.5%]	20,283 (58.9%)	9,869 (28.6%)	13 (0.0%)	137 (0.4%)	5 (0.0%)	927 (2.7%)	688 (2.0%)	12,055 (37.9%)	6,899 (20.0%)	5,709 (16.6%)	96 (0.3%)	351 (1.0%)	52 (0.2%)
うちイギリス	12,017 [0.6%]	7,399 (61.5%)	4,229 (32.5%)	10 (0.1%)	222 (1.7%)	0 (0.0%)	268 (2.1%)	199 (1.5%)	5,127 (39.4%)	2,978 (22.9%)	2,031 (15.6%)	39 (0.3%)	79 (0.6%)	1 (0.0%)
その他	199,830 [8.7%]	78,572 (39.3%)	55,267 (27.7%)	6,194 (3.1%)	10,554 (5.3%)	24,074 (12.0%)	38,111 (19.1%)	32,519 (16.3%)	48,514 (24.3%)	27,782 (13.9%)	12,243 (6.1%)	1,988 (1.0%)	6,501 (3.3%)	5 (0.0%)

5. なぜスリランカ人を採用してほしいのか？

スリランカのプロフィール

- ☑ 南アジアの島国
(人口:約2,200万人)
- ☑ 公用語:シンハラ語・
タミル語(英語も使用)
- ☑ 首都:スリ・ジャヤワルダナプ
ラ・コッテ
- ☑ 宗教:仏教(70%)、ヒン
ドゥー教、イスラム教、キリスト教
- ☑ 教育水準が高く、英語力が
強み
- ☑ 海外就労経験者が多い



5. なぜスリランカ人を採用してほしいのか？

日本スリランカへの 経済支援金

無償資金協力・人道支援を実施

約 **150** 億円超 (直近累計)

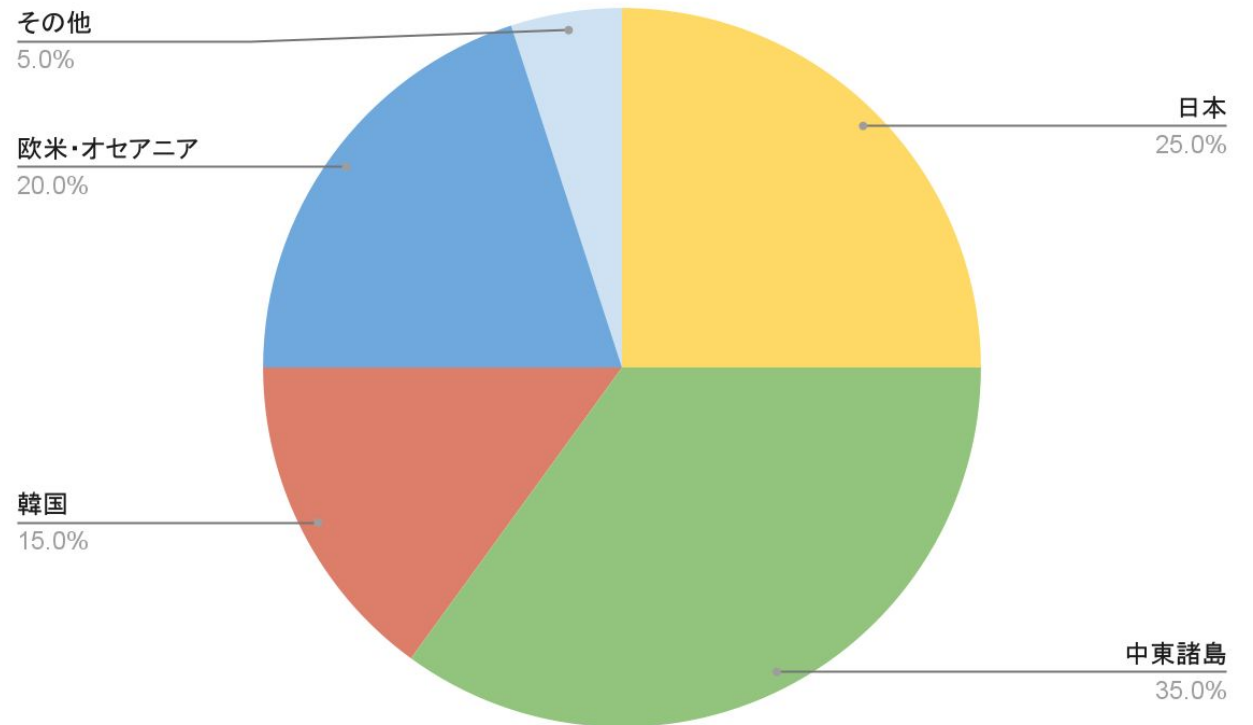
- 食糧・栄養改善支援
(WFP等を通じた拠出)
- 医療用燃料
(ディーゼル油)の無償供与 など



5. なぜスリランカ人を採用してほしいのか？

スリランカ国外就労希望者の
志向先（推計）

※経済危機以降、中東に次いで日本・韓国・欧州への関心が急増。
特に「教育・技術習得」を伴う渡航先として日本が首位を争う。



5. なぜスリランカ人を採用してほしいのか？

日本とスリランカの良い関係

- 1952年、サンフランシスコ講和会議で日本の独立を支持
- 以来、外交関係は 70年以上の歴史
- 日本はODA(政府開発援助)を通じてスリランカを長年支援

日本の運命を変えたスリランカのスピーチ

- 1951年 サンフランシスコ講和会議
- スリランカのジャヤワルデネ代表が日本を擁護する演説
- 「憎しみではなく慈悲を」 — 日本の国際復帰を後押し



日本の運命を変えたスリランカのスピーチ

- インフラ整備(港湾、道路、病院建設)
- 教育・医療分野の援助
- 災害復興支援(津波・洪水時の国際協力)

恩返し精神 — スリランカ人の姿

- 東日本大震災の時:在日スリランカ人が炊き出し・ボランティア
- 九州豪雨や川の氾濫時:カレーを作り被災地で支援
- 日本に対する感謝と恩返し文化



6. ご紹介できる国籍・在留資格

以下の国籍の方をご紹介可能です。

在留資格	国籍	日本語力・その他	紹介料
1. 技術・人文知識・国際業務 (日本在住)	スリランカ ネパール ベトナム、その他	日本語N1～N5まで 専門分野のプロ例：エンジニア	年収の30%～35% ※N4以下のご場合はご相談可能
2. 技術・人文知識・国際業務 (海外在住)	スリランカ ネパール ベトナム、その他	日本語N1～N5まで 専門分野のプロ例：エンジニア	年収の25%～30% ※N4以下のご場合はご相談可能
3. 特定技能 (日本在住)	スリランカ ネパール ベトナム、その他	日本語N4～N5まで 全分野	一律 30万円 (初期費用) ※管理費: 20,000 ～ 30,000 円
4. 特定技能 (海外在住)	スリランカ ネパール ベトナム、その他	日本語N4～N5まで 対象の国に対応できる試験のみ	一律 20万円～25万円 (初期費用) ※管理費: 20,000 ～ 30,000 円
5. 技能実習生 (海外在住)	スリランカ ネパール ベトナム、その他	日本語N5	一律 30万円 (初期費用) ※管理費: 20,000 ～ 30,000 円/月

※上記はあくまでも、一名を採用した場合の金額になり、複数人を採用した場合はご相談可能。

7. 実績

紹介実績

- HONDA 茨城南: 20名
- 野々山運輸: 4名
- シマダハウス ホテル事業: 3名
- 楽天: 1名
- 飲食系: 2名
- システムエンジニア: 1名



当校卒業見込み

- 2026年度: 36名
- 2027年度: 64名

※当社学校の様子





TOKYO LANGUAGE ACADEMY

東京ラSince:2024カデミー

SCADの特徴

下記内容は、他のエージェントより我々の会社方が強みと考えております。

NO	項目	内容
1	ミッション	日本の深刻な労働力不足を、質の高い外国人材育成と紹介を通じて支援し、社会に貢献すること。
2	強み① 登録支援機関	登録支援機関として、外国人材が日本で安心して働き、生活できるよう継続的な支援を行います(在留資格「特定技能」対応)
3	強み② 有料職業紹介事業	正式な許可を持ち、就職活動をサポート。企業と外国人材の最適なマッチングを実現します
4	教育体制	日本語教育(N5～N1対応)に加え、日本のビジネスマナー、生活ルール、専門スキル研修を実施
5	個別サポート体制	来日前・来日後を通じて、個人面談・進捗確認を定期的 to 実施。相談窓口も常設し、学習・生活・就職のあらゆる悩みに対応
6	住居サポート	アパート契約、保証人手配、生活インフラ(携帯電話、銀行口座など)も全面サポート
7	代表の経験	代表者サジット・エカナヤカは日本在住 20年以上。日本のビジネス・文化・生活事情に精通しており、外国人材と企業の間の本物の懸け橋となることができます
8	信頼と実績	日本・スリランカ両国での事業経験を活かし、数多くの実績と信頼を積み重ねています

お問い合わせ

スリランカの優秀な人材を日本へ。熱意ある学生たちが日本での活躍を望んでいる。



SCAD 合同会社

- 住所: 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 3
丁目3番13号西新宿水間ビル 2F
- TEL: 042-000-2004
- FAX : 042-000-2005
- Mail : info@scad-consulting.com



TOKYO LANGUAGE ACADEMY

- 住所: No:88, Kings st, Matale, Sri Lanka
- TEL: +94 70-574-0880
- FAX : +94 70-574-0880
- Mail : info@scad-consulting.com